

講座だより

第2号
8月発行

8月20日(日)に「静岡県立県民の森」にて第2回目の養成講座を実施しました。様々な樹種の森に囲まれた自然豊かな静かな環境で多くの学びを得る時間になりました。午前と午後のいずれも「森林生態学」と「森林環境教育」を研究している専門家を講師にお招きし、知識だけでなく様々な学びの多い時間になりました。以下、講座の様子です。



【吉川正人氏による講義の様子】



【実際の森林での講義の様子】

午前中は東京農工大学農学部准教授の吉川正人氏による「森林基礎知識講座」でした。森林を大きく3つの視点から考える講義が行われました。日本は森林に適した国土であり、森林の国であることや動いていない様で実は森林は遷移という動きをしていること、様々な植物がつながり構成されていることを学びました。後半は実際に森の中を歩きながら県民の森に生息する様々な樹木について解説があり、受講者はとても興味深く話を聞いていました。



【森林環境教育の研究者井上真理子氏】



【井上真理子氏による講義の様子】

午後は国立研究開発法人 森林研究・整備機構森林総合研究所多摩森林科学園で「森林環境教育」を研究されている井上真理子氏による講義がありました。最初に森林には色々な機能があり、それらを通して人間はたくさんの恩恵を受けており、そのこと理解するために森林環境教育があることが語られました。井上氏のお話から受講者は自分が目指す分野だけでなく、その他の多様な森林環境教育の分野の具体的なイメージを掴むことができていました。

《発行元》

静岡県くらし・環境部環境局環境ふれあい課 緑化班
電話:054-221-2849 Eメール:fureai@pref.shizuoka.lg.jp